

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	動作学Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学期	前期	教室名	902教室
担 当 教 員	疋田 佳希				
実務経験と その関連資格	理学療法士として6年間、急性期・回復期病院に勤務。その後、個人事業としてarukuck lab設立し、トップアスリートのリハビリ、足底板作成、歩行動作改善に従事される。現在は整形外科クリニックに勤務し運動器理学療法、スポーツ理学療法に携わっている。また、動作のバイオメカニクスに関する研究も行い修士号を取得。				
《授業科目における学習内容》					
(目標①)基本的動作の知識修得、(目標②)動作観察の技術修得、(目標③)動作分析に必要な問題点の仮説を立てることができる この授業では、「動作分析」に必要な正常動作の知識と観察・分析能力を「座学」・「グループワーク」を通して学びます。これらの知識と技術が、臨床実習時の「評価および治療プログラム立案」につながるように学んでいきます。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験100%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
●石井慎一郎:動作分析-臨床活用講座-バイオメカニクスに基づく臨床推論の実践(MEDICAL VIEW) ●山本澄子:基礎バイオメカニクス-第2版-(医歯薬出版株式会社)					
《授業外における学習方法》					
《履修に当たっての留意点》 「動作分析」は、理学療法士にとって必須のスキルになります。「正常動作」を知ることで、はじめて「異常動作」がわかります。授業では予習として「正常動作の知識」をinputしておいて下さい。また適宜、到達確認の「小テスト」を実施しますので、復習も怠らず頑張ってください。高校物理(力学)の復習をしておく、授業にスムーズに入れます。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	講義全体の概要を知る	教科書		
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション			
第2回	授業を通じての到達目標	動作学の概要を知る	教科書		
	各コマにおける授業予定	動作学 総論			
第3回	授業を通じての到達目標	歩行のメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作の予習	
	各コマにおける授業予定	歩行のメカニズム①			
第4回	授業を通じての到達目標	歩行のメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作(フェーズ)の予習	
	各コマにおける授業予定	歩行のメカニズム②			
第5回	授業を通じての到達目標	歩行のメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作(フェーズ)の予習	
	各コマにおける授業予定	歩行のメカニズム②			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	立ち上がりのメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作 (フェーズ)の予習
	各コマにおける授業予定	立ち上がりのメカニズム①		
第 7 回	授業を通じての到達目標	立ち上がりのメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作 (フェーズ)の予習
	各コマにおける授業予定	立ち上がりのメカニズム②		
第 8 回	授業を通じての到達目標	立ち上がりのメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作 (フェーズ)の予習
	各コマにおける授業予定	立ち上がりのメカニズム③		
第 9 回	授業を通じての到達目標	寝返りのメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作 (フェーズ)の予習
	各コマにおける授業予定	寝返りのメカニズム①		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	寝返りのメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作 (フェーズ)の予習
	各コマにおける授業予定	寝返りのメカニズム①		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	起き上がりのメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作 (フェーズ)の予習
	各コマにおける授業予定	起き上がりのメカニズム①		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	起き上がりのメカニズムを知り、観察のポイントを知る	教科書	復習/次講義の動作 (フェーズ)の予習
	各コマにおける授業予定	起き上がりのメカニズム①		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	症例の動作分析をグループで討議することができる	教科書	観察のポイント予習/復習
	各コマにおける授業予定	グループワーク/ディスカッション①		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	症例の動作分析をグループで討議することができる	教科書	観察のポイント予習/復習
	各コマにおける授業予定	グループワーク/ディスカッション②		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標		教科書	
	各コマにおける授業予定	まとめ		